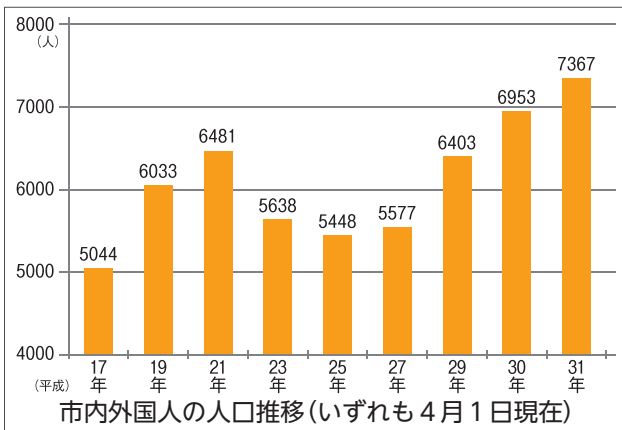


～すべての人が安心して暮らせるまちづくり～ 安城市の多文化共生を考える

現在、世界には196の国・地域があり、それぞれの国や地域ごとに特有の文化や風習が存在しています。言語、宗教、習慣、文化等の違いを受け入れ、尊重しあいながら、互いに顔の見える関係を築くことは、地域福祉や防犯・防災等の支えあいによる取組を行う上で欠かせません。国籍にかかわらず誰もが安心して暮らせる多文化共生社会について考えてみませんか。



安城市の現状

安城市には平成31年4月1日現在、51カ国、7367人の外国人が暮らしています。外国人の人口推移については、平成20年の世界的な経済危機の影響で一時減少しましたが、その後、景気回復等に伴い平成26年から増加に転じ、平成30年7月に7000人を超えました。今年4月に出入国管理及び難民認定法(入管法)が改正されたことにより、今後更なる増加が見込まれます。国別の割合は、ブラジルが約30%で最も多く、フィリピン、中国と続きます。近年は、ベトナム、インドネシア等の国籍の人が増加傾向にあります。

第2次安城市多文化共生プランを策定しました

市では、今年3月に「第2次安城市多文化共生プラン」を策定しました。この計画では、国籍等にかかわらず安城市で暮らす誰もが将来に希望を持つことができる地域づくりを目標とし、多文化共生社会の実現に向けた7つの基本方針を定めています。



7つの基本方針と主な取組

- 多文化共生に対する理解や意識の定着
 - 外国人市民の学習機会の充実(日本語教室の開催・運営支援)
 - 日本人市民と外国人市民のコミュニケーションの充実
 - 多くの外国人市民に伝わる情報伝達(コミュニケーションツールの効果的な活用)
 - 外国人市民の暮らしの不安軽減(子育て保護者が集える場の確保)
 - 外国人市民の相談対応の充実
 - 外国人市民が地域で活躍できる環境づくり
 - 多文化共生に貢献する人材の発掘育成
- ※プランの詳細は市HPに掲載。下記QRコードから参照できます。



取組①

テレビ電話通訳システム・電話通訳システムを導入しました

外国人市民が市役所で円滑にコミュニケーションを取れるようにするため、窓口ではテレビ電話通訳システムを、電話での相談は外国人市民・市職員・通訳センターを結ぶ3者間電話通訳システムを導入しました。

May isang bagong sistema ng interpreter.

● 通訳できる言語 ポルトガル語、フィリピン語(タガログ語)、中国語、ベトナム語等
● その他 利用できる時間・窓口等の詳細は市HPを確認してください。左記QRコードから参照できます



テレビ電話通訳



電話通訳

電話通訳ダイヤル
(71)2299

引进了电视电话翻译系统・电话翻译系统。

私達は夢を追いかけています～多文化共生インタビュー～

たてだし
 姫小川町の館出町内会が開催する日本語教室に通っているベトナム人のチョンさんとイエンさん。2人は安城で暮らし、働いています。日本語の勉強にとっても熱心で、毎週開催される日本語教室に欠かさず出席しています。今回は2人に、日本に来て感じたことや、母国ベトナムとの違い等を聞いてみました。

ベトナムではどんな仕事をしていますか？

チョンさん エンジニアをしていました。

イエンさん 高校の先生をしていました。

安城市に来て大変だと思うことは何ですか？

2人 言葉を理解したり、話したりすることが大変です。言葉が分からないので、職場の人とコミュニケーションを取るのも大変です。

あとは、ゴミ出しのルールが難しいです。ベトナムでは分別のルールが無いので、一生懸命覚えています。

大変な時の支えは何ですか？

2人 日本語教室の先生にいろいろ質問したり、相談したりしています。

好きな日本語を書いてください
 チョンさん

ごちそうさまでした！

イエンさん

おつかれさまでした

※どちらもベトナム語にはない言葉だそうです。

将来の夢を教えてください。

チョンさん 日本語をもっと勉強して、良い仕事に就きたいです。

イエンさん ベトナムで日本語教室を開いて、日本語の先生になりたいです。



2人が通う日本語教室を主催する館出町内会長小笠原さんから
 多国籍化が進む日本で、安城でも外国人が多く居住しています。地域で暮らしていく中で守るべきルールを知ってもらい、共存・共栄していきたいという想いから、町内会で日本語教室を開くことを決めました。同じ人間としてお互いを大切にしながら、共に成長していきたいですね。

取組②

日本語教室のボランティアを募集しています

日本語が理解できなくて困っている外国人市民に、日本語を教えてくださいませんか。興味のある人は、下記連絡先又は市民協働課へ連絡してください。

市内の日本語教室一覧				
団体名	開催日時	対象	場所	連絡先
さくら日本語の会	(火)午前10時～11時30分	大人	社会福祉会館	☎(72)7645
にほんごひろば	(木)午前10時～11時30分	大人	文化センター	市民協働課(☎71)2218)
サルビアにほんごの会	(土)午前10時～11時30分	大人	市民交流センター	☎(99)6195
Pay Forward 主催 Raimu- 来夢-	(金)午後4時～7時	子ども	県営古井住宅第2集会所(古井町)	☎080(2410)0825 ※問合せは午後3時～8時。
わくわく子ども日本語の会	不定期(主に春・夏休み)	子ども	市民交流センター	☎(75)6473 又は ☎(74)2232



※下記QRコードからも申込可。



その空は輝いている。どこか知らない遠い国で。
 ● 申込み 11月25日(月)までの午前8時30分～午後5時15分(土)(日)(祝)を除く)に電話かファクスで、住所・氏名・電話番号を市民協働課(☎71)2218 / FAX(72)3741へ

● 定員 200人(定員を超えた場合は抽選)

● 日時 12月8日(日)午後1時30分～4時(午後1時開場)

● 場所 アンフォーレ本館

「あいち多文化映画祭」で上映された映画「サンゴジョン★サッカー」の上映、宮地克徳氏(同映画プロデューサー)と土井佳彦氏(NPO法人多文化共生リソースセンター 東海代表理事)によるトーク等を行います。多様なルーツを持つ人達の思いを一緒に感じ、多文化共生を考えてみませんか。

多文化映画 上映会&トーク